

() ポストコロナの に する のあり に する ()
()

な
() の のあり に し、 の への が である。
DX
ど、 が される で、 が のリソースを を する にシ
フトさせ、より の い サービスを な で していくためには、デジタル を
し、 と との や 、 における を に める
がある。その には、 を するための な が であり、かつ、 の
によって を めることが になるデジタル の を まえ、
で の いインフラやアプリケーションを、 は に して、 を し
つつ な を る がある。これらの DX の を まえた セキュリティや
の も となる。いずれの も、 々の において に うのみならず、
や と の で ・ して うことが められる。

デジタル・トランスフォーメーションの を まえた
な え

()
DX
(1) と との (フロントヤード)のデジタル
、 DX の により、 の のオンライン が されて
いる。マイナンバーカードの が み、オンライン において を に える
LGWAN
の が されるなど、 におけるオンライン の が されている。
また、 が ますます されていく での を ・ させるため、
くの において、 などの との (フロントヤード)について、
「 かない」オンライン に え、「 わない」、「 たない」、「 かない」ことを とした
の に り んでいる。

することで「 かない」 を やすことが められる。その 、 や を む
の もがデジタル の を できる の に める があることは うまでもない。
もが にオンライン を できるようにするために ・ の を うことに
え、 がオンライン によって したリソースを して、 での を する
に し、よりきめ やかな を うことも である。
フロントヤードの のデジタル は、 の や の に えて、より
な にもつながる。 くのフロントヤードの において、 データでやりとりする
ことにより、 システムの による (バックヤード)に るデジタル と
まって、 のような につなげていくこととすべきである。
まず、 において、 に な を する を して、 の のワン
ストップ がしやすくなり、また、 の のデータがシステム ・ と
なることから、こうしたデータを につなげることが えられる。 により まれ
た リソースについては、 の 、きめ やかな を する への やプ
ツシュ のサービス の にシフトすることが えられる。

また、に しては、なる のための とするだけでなく、それまで の に
われていた を することにより、 や を う 々な が い、
で しながら を していく としても となる。
な ニーズに するためには、こうした の の なる とともに、
や 、 において、マイナンバーカードを し、 に った
サービスを することが められる。

さらに、フロントヤードの に し、 の に して を う にと
っては、 ごとに なる から じる が であると されてい
る。 が っている の や を し、 や
の も まえながら、 が と われる については、 が な
や を るなどの やそのための を うことが である。

(2) (バックヤード)のデジタル

20

システムへ できるよう が められている。

システムの の は、 システムの ・ に る の ・
を するだけではない。こうした は、 ・ システム で
がなかったデータの によってデータ や たなサービスの な が になり、
さらには、デジタル を とした フローや の し、 やシステム の
が となるなど、 のあり を する な にもなる。

の によって、 の への な や、 ・ に
おける ・ の な が となる。 、 ての が シ
ステムへの かつ な を しているところであり、 は、 が に
できる を える がある。

システムへの に する は、 の のデジタル に る とし
て な であるため、 が な を うことにより、 に を めてい
くことが である。その で、 であるガバメントクラウドに する などの
も に うことが められる。

これまでの の は、 の から の を に きなが
ら められてきた。 システムへの の や、 の を す
る においても、 の を め、 の を に くことが である。
また、 ずしも すべきでない については、 が ・ を でき
るよう が である。

(3) フロントヤード・バックヤードのデジタル の

DX を に するためには、フロントヤードとバックヤードのデジタル に
に り むことにより、 サービスの の に え、 の により、
を する のために の を するという 、さらに、(4)で べるデー
タを した に つなげていく が である。

このような は、 々の でも にはあるが、 に づく 、
など、 が い の に しては、マイナンバーカード、マイナポータル、 ネット
LGWAN といった のインフラを することにより、 の を めるとともに、
を けて 々の の を しながら、より な を うことが
ましい。

LGWAN などでは の が して する
が、マイナンバーカードなどでは と の とが して する が ら
れている。これらの を と も に していくことが えられる。

(J-LIS)

して、フロントヤードのデジタルのなツールであるマイナンバーカードのやコン
ピニシステム、になサーバーのをうとともに、バックヤ
LGWAN

(eLTAX)
やにされているのである。この eLTAX
QR (eL-QR)
eL-QR であれば、どのからでものがとな
っている。また、をりくはしさをしているが、やのが
eLTAX でにされることにより、におけるのが
されるなど、やにおけるののがられている。
eL-QR
とから、のにとどまらず、のにより、のについて
eLTAX
あるものや、にもがくするものなど、にのいとすべき
のについては、ににをい、どこからでも・が
eLTAX

(4) デジタルをしたとの
においては、データツールや AI をめたデジタルのにより、
システムのデータによるの、のインフラやのにお
けるの、のなののがまっている。
は、フロントヤードびバックヤードのデジタルをじて、よりくのデータを
することがとなり、その、していたの・につながりうる。また、
なルールので、データをにすることにより、アカデミアをめたのを
しやすくなる。このように、データをに、にしていくことによって、
より・なにつなげていくこともとなる。
が AI などのをするには、セキュリティの
リスクへのをし、サービスののにしたで、の、
のとののためになにおいて、なのをすること
がである。また、はのなどのもっていくがある。
が、がしたテーマやになニーズにして、デジタルを
して、プラットフォームをじてやりとりをすれば、の、さらには
のにするをめることにもつながる。
このようななデータのや、からの、られたのなへの
は、においてにしたのデジタルのともまって、の
をなすであるへのなのやにかれたのにもすることが
される。

・におけるデジタルの・
デジタルのにたっては、そのをまえ、から、なインフラやアプリ
(LGWAN (VRS)
)について、やのにかかわらず、はでしてし、
の・をってきた。
も、デジタルをするため、とがし、このをにしていく
がまっている。
その、のニーズやをまえたで、の・にじ、
のから・まで、々なでのがめられるが、な・
については、のをかしつつ、が、をめ、にその

を たすことが である。
さらに、 の を う ・ なアプリケーションのうち くの で な
ものについては、 で に されるようにし、 に の いものについ
ては、 の で されるようにするため、 として していくことが えられる。

デジタル の により、 ・ のデータの がクラウド のアプリケ
ーションにデータを し、 が できる を めた で、 にアクセスすることが
に となっている。こうした による は、 ・ では、 あ
まり われなかったものである。

例えば、 のシステムの に しているプロジェクトマネジメントオフィス
(PMO) ム で ・ する
VRS や

(G-MIS)

、 といった や の を に ・ し、 レベルの
や に いられた。

このように、 び が、 のクラウド にそれぞれの を し、 あらかじめ
められた で いに にアクセスできるようにすることは、 な のやりと
りが になるなど、 の の につながることから、 における の な
を としつつ、 に することが である。

その には、 の ・ 、 を り う の に じて、 の
・アクセスが される とそうでない についての え などを、 と との
であらかじめ することに する がある。

における セキュリティとデジタル

(1) セキュリティの

デジタル の に い、 ・ するサイバー によるシステム の など、
でも セキュリティに るリスクが している。

これに し、 の の セキュリティは、 が に づく
として している「 における セキュリティポリシーに するガイドライン」
を まえ、 がそれぞれのセキュリティポリシー(と)を めて
することとされている。 に づく システムのセキュリティ や、 に
おける セキュリティに する など、 の のシステムや ネットワークに
しては、セキュリティ について で な が けられている。 で、
となっていない を するシステムなどについては、サイバーセキュリティ に
な が かけているにとどまる。

、 ・ のネットワークを じた がますます す
ることに い、 つの のセキュリティ の や なシステム が、 の
や の の セキュリティにも となり、その や に を
える が くなることが される。

こうした を まえ、 が すべき セキュリティ に る を が す
とともに、 に し、 セキュリティ の の びその に づく
の を すこととすべきである。 セキュリティ を じるに たっては、
の も して、 の からインシデント の まで に を じるとと
もに、 びサイバー の にも える があるが、セキュリティ の など
の の を するための を することも である。

(2) デジタル の ・

で を わずデジタル が し、 でも な では が しい
がある で、 どこであっても かつ に、デジタル を ・ する があ

る。

に、 に げるような の が まっている。
や がデジタル のための を し、 では が
しい のデジタル を すること

DX

リーダーとして に する を めること

J-LIS

ての が なデジタルリテラシーを つよにすること
のデジタル の ・ の きを させるため、デジタル に められ
る や なスキルを に するなど、 にデジタル を ・ できるよう、
に を じていく がある。 には、 においてデジタル の ・ に
る を し、 の 、 の 、 や による の
を することとすべきである。

の ・ び の

()